

■9月に思うこと。父の思い出

昭和57年9月・・・私が7歳（小1）のときに、父親が脳の病気で急死しました。39歳ぐらいかと思います。父親との思い出はほとんどありませんが、小さいながらも当日の朝から葬儀などの様子はよく覚えています。以後、母子家庭の長男として育ってきました・・・と勉強会の自己紹介では説明しております。

父との思い出は、厳しく叱られた思い出がほとんどです。仕事が忙しかったのか、家で遊んだ記憶はほとんどありません。私の中の一番の思い出は、父と二人で名鉄（今の名鉄パレ）に行った時のことです。

3階にはソフトクリーム売り場（今はもうないけど）がありました。まだ小学校に入学する以前のことだと思います。父が、ソフトクリームを2つ買ってきなさいということで、お金をもらって買いました。そして、店員さんから受け取り、それをもって父のところに帰ろうとしたときに、1つ落としてしまいました。それを見ていた父から、私はひどく叱られました。しかし、店員さんがすぐに掃除をしてくれて、新しいソフトクリームをくれました。残念ながらその後のことはよく覚えていません。

私の記憶の中の父親はいつまでも39歳ですし、いつまでの私の背の2倍近い大きさです。時が立つのは早いもので、24年の月日がたち、私は31歳になりました。父の身長にはどうやら追いつきそうありませんが、体重ははるかに上回ってしまってます・・・そして、もうじき父の年齢に追いついてしまいそうです。

今こうして、フィナンシャルプランナーとしてお客さまの保険や資産運用のうけております。少しでも手を抜いたりしてお客さまに御迷惑をかけてしまうと、父からまた叱られそうな気がします。もちろん、一社会人としても同様です。

一生来ないとわかっているんですが、1日でも早く父に認められ、そしてほめられるような、人間になりたいなと思います。（山中）



著作・発行 浜松ファイナンシャルプランナーズ事務所

運用や預貯金の見直し、保険見直しをご検討中の方は**イマズグ電話無料相談（053-474-8266）**をご利用下さい。

〒433-8122 静岡県浜松市上島6-1-31 美建ビル3F
電話 053-474-8266（FAX兼用） 携帯 090-5616-1263
メール yamachan0511@ybb.ne.jp

ホームページ : <http://www.hamamatsu-fp.com/>
グーグルで「浜松 FP」と入力して
一番最初にでてくるところ。

山中崇寛 : 資産運用と保険見直しが同時にできるFP
大石ゆき : ようやく開放された(?) ママFP

<スタッフのひとりごと>

先日、名古屋のお客様のところと大阪のお客様のところに行ってきました。途中、京都の知り合いのFPのところにもよってきました。2日間で700kmの大移動。そして、初めて首都高速（大阪と名古屋）を利用しました。東名と違って、ビルの間に道があって新鮮な感じでした。首都高を走っているときに、なんとなく昔すんでいたバンコクに似ているなあって



ありがとう通信 2006.08 第17号

第1号から読みたいという方はご連絡ください(053-474-8266)。
当社のホームページからダウンロードできるようにしました。

浜松ファイナンシャル
プランナーズ事務所

今月のピックアップ

- ・お客さまのご感想！ありがとうございます。
- ・提携FP事務所の紹介(山中)
- ・新聞に登場！&へそくり事情(大石)
- ・9月に思うこと。(山中)

初秋の候...とはいいますが
暑い日が続きますね。
日中、外にとめた車のなか
ときに涼くなる方法を探し
ましたが、今年見つかりず。
山中

■お客さまの声～ありがとうございます～

皆様からお寄せいただき、感謝の声は私たちがプロとしてFPサービスを提供し、改善し続けるために役立つとともに、この仕事をしていく上で最大のエネルギーになります。どうもありがとうございます。今回は、更新を機に保険を見直そうと思いました・・・というお客さまのお声です。どうもありがとうございます！！

主人の収入はいいけど定期・終身保険は更新するとかなり
保険料が上がり、家計を圧迫してきました。
これはいくらでも払いたくないので、思い切って保険料
保険の知識は、ありません。証券会社も、どの保険契約
でも、よくわかりません。
保険の見直しを、インターネットで検索していたところ、
山中さんまでたどりつき、相談いたしました。
親切に、色々アドバイスしていただき、安心して、今後の
プランを、作成することができました。条件も良くなり、月々の
支払も、2万円程安くなりました。
あえて、有料の山中さんにお願いしたのは、中立的、公正に
見直しをしていただけたからです。

うれしくなるような感想をいただき、大変うれしく思います。すべてのお客さまが、「保障が充実して保険料が下がる」わけではありませんが、

1. 保険会社は複数に分散しているか？
2. 保険に詳しいFPに相談したか？
3. 保険以外（ローン、運用）の知識は豊富か？
4. 見直し経験は豊富な方に相談したか？
5. 月々の保険料は3万円以下か？

この5つのうち1つでも「いいえ」がある方が、保障は充実して保険料が下がるパターンが多い

提携FP事務所の御案内

当社の提携FP事務所の1つに、東京の水道橋（東京ドームのすぐそば）にある「(株)住まいと保険と資産管理」があります。私が、FP資格を取得して、FP事務所を開設するまではそこで勉強（修行？）しました。

(株)住まいと保険と資産管理には、資産運用、不動産や住宅購入やローン借換、保険見直しの3名のスペシャリストのファイナンシャルプランナーがいます。そして、当社に来たお客さまの相談案件について（個人情報伏せの上で）、一緒にプランを作ります。だから、保険の相談でも、住宅購入相談でも、資産運用相談でも、「本物のプロ」の提案をすることも可能です。

また、そこでは、日本各地に当社のようにFP事務所を開設したいというファイナンシャルプランナーをフォローをする業務を行っており、さまざまな相談実績があり、いかなる立場のお客さまにも成功事例をもとに精度の高い、あんしんして資産を守ることのできるプランをつくることができます。

(株)住まいと保険と資産管理と提携しているFP事務所は、当社以外にも北は青森、南（西？）は福岡まで22箇所あり、1ヶ月の相談件数は100件を越えております。

日本全国では、毎月100世帯以上の方が、当社のように「有料で保険や資産運用などの相談」を御利用される方が増えています。数年前では考えられなかったことと思います。

そして、当社の最大の特徴は「保険見直し相談以外のお金の相談も受けられることが出来る」です。例えば、「保険見直し」だけするよりも、本格的な「資産運用」も同時に行うことでムダな出費がへるだけでなく、減った保険料を運用することで10年後、20年後の資産を大切に守りながら増やすことも可能。また、「繰上げ返済」を検討中のお客さまには、ローンのことだけでなく、将来のライフプランやキャッシュフロー表を一緒に作ることで、そして保険や資産運用のことも、同時に考えることで、繰上げ返済以外にもローンの負担を軽くする方法も提案できたりします。

1人のFPがすべての分野で詳しくなろうとするより、1つの分野に集中してとりくんだほうがより専門家になります。当社では、そんな3名の専門家の「脳」を利用することで、すべてのお客さまに対して、さまざまな要素を含んだ「複合した提案」をし、多くのお客さまから感謝



資産管理部門
統括責任者
白鳥 光良

金融資産相談を専門とするファイナンシャルプランナー。

- ・1級ファイナンシャルプランニング技能士（資産設計提案業務）
 - ・(株)住まいと保険と資産管理 代表取締役社長
 - ・NPO法人 日本ファイナンシャル・プランナーズ協会会員、
 - ・CFP認定者（世界19カ国で通用するファイナンシャルプランナーの国際資格）
 - ・武蔵大学経済学部金融学科非常勤講師（「ファイナンシャルプランナー演習」担当）
- 1973年千葉県生まれ。上智大学経済学部経済学科卒業（ポートフォリオ理論を専攻）。
外資系コンサルティング会社において、生保・損保・ローン保証機関など、
様々な金融機関のコンサルティングに携った。



HIAは中立・公正なアドバイスを行う全国の優秀な独立系ファイナンシャルプランナーを応援しています！

お問合せ先： (株)住まいと保険と資産管理（本社）

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-12-10 喜久屋ビル2F

TEL：03-3515-2461 FAX：03-3515-2462 <http://www.mylifenavi.net>

※弊社の個人情報保護方針は http://www.mylifenavi.net/kojin_joho.html

おこづかいゲームご報告！ 主婦のへそくり事情(☆o☆)



大石ゆきです。長男（9才・小四）長女（7才・小一）、次女（4才・年中）の3児の母でもあります。夏休みの最後は子供の宿題に、母も四苦八苦(´_`;)夏休みが終わって子供は(T_T)母は\(^o^)/

子どもの夏休みも終わり、日常が戻ってきました。

先日はNPO法人マネー・スプラウトのおこづかいゲームを開催し、参加してくれたみなさんとともに、私自身とっても楽しんでしまいました。

8月25日の静岡新聞の朝刊に、おこづかいゲームの様子が掲載されました。↓



「次回は参加してみたい!」という方には、次回開催の詳細が決まり次第、優先的にお知らせします!

ご希望の方はTEL・FAXまたはメールにて大石までお名前、お子様の学年、連絡先をお知らせください。

フリーダイヤル 0120-493-707
FAX 053-474-8266
メール yuki120678@yahoo.co.jp

さて、今回はちょっと面白い記事を見つけましたので紹介します。

「へそくり」の話。

全国20～50代のサラリーマン世帯の主婦500名を対象に行われたアンケートです。

アンケートによると、今回調査したうちの55%の主婦が夫に内緒の資産（いわゆる「へそくり」）を持っており、その平均額はナント313万円!!

ちなみに昨年の調査では平均額230万円で、83万円も増えているのだそうです。これも景気回復の兆しでしょうか??

200万円未満が最も多い一方、1,000万円以上という人も1割程度いるのだそうです。ちなみに最高金額は3,000万円だったそうです。

このへそくり、何のため?の問いに「病気になった時の備え」（8件）、「夫に何かあった時の備え」（10件）、「老後の備え」（15件）などの『いざというときの備え』（146件）が断然多くあげられています。ただし『いざ』の中には、「離婚した時の備え」（18件）も含まれるのだそうですよ。

また「特に目的はない」（64件）という人も多いとか。

（損保ジャパンDIY生命調査）

私も過去一度だけへそくりをしようとしたことがあるのですが、少し貯まるとすぐ気が大きくなって、結局「ちょっと焼肉でも食べに行っちゃうー?」なーんてすぐ使っちゃってダメでした(´_`;)

ところで、みなさんどこにへそくりしているのでしょうか?銀行?タンス?

銀行派の方は時間外に引き出したときの手数料による元本割れに、タンス派の方は旦那さまに見つかるリスクにご注意を。

とにかく、ちゃんとへそくりできる人は、貯蓄する能力があるんでしょうね。せっかくコ